

学研都市記者クラブ、京都府政記者クラブ、奈良県政記者クラブ、
大阪経済記者クラブ、京都経済記者クラブ (14:00 同時資料配付)



報道資料

一般公開フォーラム 「けいはんなR&Dイノベーションフォーラム2017」の開催 ～新たな事業創出に向けたグローバルイノベーション～

平成29年11月1日
(公財) 関西文化学術研究都市推進機構
RDMM支援センター

関西文化学術研究都市推進機構 RDMM支援センターでは、「新たな事業創出に向けたグローバルイノベーション」をメインテーマとした公開フォーラムをグランフロント大阪において開催いたします。

公道走行実証実験プラットフォーム等、本センターが主催する「けいはんな R&D イノベーションコンソーシアム」の成果の紹介や、imec (ベルギー) 等、国内外の著名講師をお招きし、IoT や新デバイス開発を含め、イノベーションにまつわる貴重な講演をいただきます。

本センターでは、昨年5月、新事業・産業、商品づくりを目的に、企業や研究機関、公的機関等の参画による「けいはんな R&D イノベーションコンソーシアム」を設立、同じく11月には、生活者目線での意見やアイデアを研究開発や新たな事業・産業の創出、街づくり等に活かしていくため、住民サポーター組織「Club けいはんな」を発足させました。「コンソーシアム」、「Club けいはんな」とともに、多くの皆様の賛同とご支援を得て、会員数も大きく伸び、その活動がいよいよ本格化しています。

この度、新たな取組として、自動運転等の新技術を活用した新たな交通システム等の開発を狙いとし、企業や研究機関が乗り合って、自由に研究開発や実証実験が行える、「公道走行実証実験プラットフォーム (K-PEP)」の提供を開始しました。

本フォーラムでは、そうした活動状況や成果をご紹介するとともに、国内外の著名講師に講演いただきます。

記

- 1 日 時 平成29年11月14日 (火) 13:00～17:00
- 2 場 所 グランフロント大阪 北館タワーC 8階
ナレッジキャピタルカンファレンスルーム タワーC C01+C02
- 3 内 容
 - (1) コンソーシアムとRDMM支援センターの活動状況
丸野 進 (RDMM支援センター)
 - (2) 特別講演
 - 「imec corporate overview」及び「imec sensor technologies overview」
Dr. Piet de Moor
Senior Business Development Manager, Imagers, imec, Belgium

○「日本の大学のグローバル連携事情～大阪大学北米拠点駐在の日々から～」

樺澤 哲 氏

(株) サンブリッジグローバルベンチャーズ チーフ ハビタット オフィサー

大阪大学招聘教授 (前北米センター長)

■参加申込：https://www.kri.or.jp/contact/entry/rdic_forum2017.html

■フォーラムの案内：<https://www.kri.or.jp/conso/forum2017.html>

■お問合せ：関西文化学術研究都市推進機構 RDMM支援センター (事務局)

T E L : 0774-98-2230 (代表)

Eメール：rdmm@kri.or.jp

<参 考>

■「RDMM 支援センター」

持続的にイノベーションを創出する連携のハブ (hub) 組織で、マーケットを常に見据えながら、サービスを含むものづくりや新事業・産業創出の加速に向け、企業や大学、公的機関等の連携によるオープンイノベーションを基軸に、研究開発から事業化までワンストップで支援する組織です。

RDMM は Research (研究) & Development (開発) for Monodzukuri (ものづくり) through Marketing (マーケティング) の略で、未来社会や市場の予測、マーケティングに軸足を置くことで、研究開発・事業化の加速を目指す事を理念としています。

■「けいはんな R&D イノベーションコンソーシアム」

RDMM 支援センターが主催・運営するコンソーシアム活動で、会長に大阪大学総長の西尾章治郎先生、副会長に推進機構の柏原理事長、技術運営委員会委員長に京都大学の石田亨先生をお迎えし、平成 29 年 10 月現在、81 会員 (企業 59 社、他 22 会員) が参画しています。参画企業の優れた知の融合を図りつつ、新事業・産業創出に向けたワーキング活動や共同研究開発プロジェクト等の取組を行っています。(会員登録等は無償で提供しています。)

■「Club けいはんな」

住民によるサポーター組織 (自主登録制、登録無料) で、アンケート調査、ワークショップ (アイデア検討、有効性検討等)、実証実験に会員に参加していただき、生活者目線での意見、アイデアやクリエイティビティーを、研究開発や街づくりに活かそうとするものです。けいはんな学研都市の地域住民を中心に全国から会員として参画いただいております。本年 10 月現在、その会員数も 1, 0 0 0 名を超えています。web によるアンケート調査や、新事業創出に向けた住民参加型のワークショップやアイデアソン等、活発な活動が展開されており、そこから出た知恵やアイデアは、「けいはんな R&D イノベーションコンソーシアム」の活動に活かされています。

【本件に関するお問い合わせ】

(公財) 関西文化学術研究都市推進機構 RDMM支援センター (事務局：峯松)

T E L : 0774-98-2230(代)

FAX : 0774-98-2202

e-mail : rdmm@kri.or.jp